



特集 福祉のこころを育む

～福祉のまちづくり推進

福祉体験標語・ポスター・作文コンクール～

次代を担う市内の小中学生に福祉への関心や理解を深めてもらうため、「福祉のまちづくり」や「ボランティア」をテーマに標語・ポスター・作文を募集し、746点の心温まる作品の応募がありました。本号では、**本会会長賞の作品**をご紹介します。(敬称略)

ポスターの部



(小学生の部) 仁戸名小6年 峰岨 雅也
(ハートの前で手と手をつなぎ、心の通い合いが感じられます。)



(中学生の部) 花園中2年 宮内 悠乃果
(温かく微笑みあう2人の表情がとても印象的で、「笑顔」や「福祉のまち」が浮き出るように丁寧に彩色されています。)



受賞された児童・生徒の皆さん

標語の部

ありがとう

笑顔が生まれる ボランティア

(小学生の部) 越智小6年 野路 百々果
(小さな助け合いによって互いの心と心を繋ぎ、笑顔が生まれることが表現されています。)

「助けあい」

福祉のまちの「愛」言葉

(中学生の部) 花園中1年 戸水 咲希
(「愛」言葉と「合い言葉」の使い方が巧みで、愛情たっぷりの助けあいが表現されています。)



当たり前じゃない

(小学生の部) 大宮小6年 仲田 瑠里

「1日1日を大切に生きていきたい」と考えるようになる心の変容がうまく表現されています。

私は五年生の時に、初めて目の不自由な方に会い、お話を聞きました。その時目が見えないというつらいことを教えてもらいました。目が見えないと、見えないかわりに音などにびん感になります。そして、服のタグに、糸で、玉むすびをし、使い分けます。例えば花がらのワンピースは、糸三本などです。がらを見分けるためや、そでの長さを見分けます。私たちでは、きっと考えないと思う工夫をたくさんしていて、めんどくさいからやりたくないと思っても、やらないと大変なことになってしまいます。例えば、おそう式に白い花がらのワンピースを着てしまったり、そんなことがあると、はずかしくなってしまいます。あとコップに水をくむとき、私たちは水の体積を見ながらくんでいるけれど、目の不自由な方は、かんかく、重さでくんでいます。目が見えない方は、まだなれていない時、かんかくがつかめず、手に、お湯がかかったこともあると思います。でもくしげず、つづけたから、上手にできたんだと思います。

私が、目の不自由な方の歩き方を体験して一番思ったことは、

「怖い」

です。目の前が真っ黒で、たよれるものは、犬とつえだけです。みんなと同じように遊べないというのは、とてもつらいことだと思います。私が体験した時は、階段をふみはずすのではないかと、とても不安で、歩くのが怖かったです。私は、体験なのでいつか目かくしをはずすことができるけれど、目の不自由な方は一生、そのような気持ちで、とてもつらいと思います。私たちは、ふざけながら、体験をしてしまいました。ですが、目の不自由な方は、一日一日、すごしていくのが大変なことだと思います。それなので、私達は、この、一日一日を、大切に、生きていきたいと思います。

私達は、目が見えて、走れたり、みんなと遊べたりします。そして、ふつうに字が読めます。当たり前のことだと思っけていても、当たり前ではないと思っている人もいます。当たり前と思えるのは、目が見えるからです。

私は目の不自由な方の力になれるように、勇気を出して声をかけたいと思います。



地域交流の必要性を求めて

(中学生の部) 千城台西中2年 野村 菫女

主体的に無理なく継続的に取り組み地域と関わっていくことの大切さが述べられています。

私は小学生の時にあるボランティア活動に参加しました。それは、「ゴミゼロ運動」です。

「ゴミゼロ運動」とは、地域の方々や近隣の公園や緑地へ行き、ポイ捨てや不法投棄などで捨てられているゴミを拾っていく活動です。地味な活動に見えますが、ゴミを拾って街をきれいにしていくということだけでなく、地域の方々と一緒に活動することで地域交流にも繋がる、というメリットがあります。実際にやってみて、地域の方々とお話しながらゴミを拾うことができ、一石二鳥の活動でした。この活動以来、私はボランティア活動には参加していませんが、このように地域の方々と一緒にボランティアをする、ということをもっと詳しく知りたいと思い、調べてみることにしました。

地域の方々とのボランティア活動は、「ゴミゼロ運動」だけでなく、近くの水辺を守る環境保護の活動や、防災訓練など、近年「地域交流」についての活動が増えてきています。特に防災訓練などの非常時に備えた訓練は、東日本大震災の影響で全国各地で行われています。

このように団体で集まって行うだけでなく、私達が普段でも身近にできる「地域交流」の方法があると思います。

例えば、挨拶。当たり前のことですが、私は最初、恥ずかしくて勇気が出せずに、挨拶が全くできませんでした。ですが、今は近所の人を中心に犬の散歩などで、すれ違う人に少しずつ挨拶ができるようになりました。最初は難しくても、「やろう!」と思えば少しずつでもやってみることが大切だと思います。挨拶をしていくと、次第にコミュニケーションもとれてきます。いつもは「おはようございます。」だけだったのが、「今日も暑いですね。」などを付け足すだけで話題が増え、相手にも好印象を与えることができます。

このように、「地域交流」に繋がる糸口をたどっていくと地域を豊かにするだけでなく、自分の為にもなります。まずは「勇気を出す」という所から少しずつやっていけば、自然とできるようになるはずですよ。

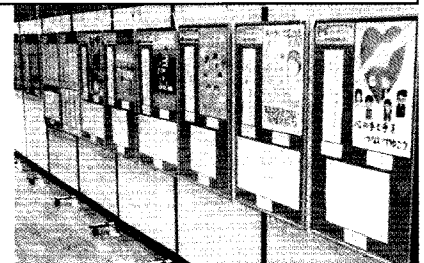
私の通っていた小学校では、今も「ゴミゼロ運動」を続けているそうです。この活動を今後もっと増やし、私の住む地域から「地域交流とボランティア」をもっと増やしていきたいです。そのためには、まず自分のクラス、学年、学校、と身近にできることから広めていくことが今、最大の方法だと思います。丁度私の中学校では、地域貢献、地域交流の一つとして「学校外の落ち葉はき」と「挨拶運動をする」というプロジェクトを計画しています。生徒ひとりひとりがボランティアに参加し、関心意欲を持って、人から「やらされている」ということではなく、自分から「やっている」という風に、登下校中にゴミを見つけたら拾うことや、明るい挨拶を積極的にできる、自然な環境を私の学校から地域に発信していきたいです。

社会、地域を明るくするためには、身近なことをコツコツと、そしてなによりもそれを続けていくことが大切だと思います。自然な環境の中で自然とできるような活動をこれからも増やしていきたいです。私も地域との関わりを大切にしながら、積極的に活動していきたいです。

福祉のまちづくり推進 福祉体験標語・ポスター・作文コンクール 優秀作品展示 日程

優秀作品を展示します。(下記は12月以降の会場と日程です。)

- ・ 稲毛区役所 1階ロビー 12/15(月) 10時~24(水) 17時
- ・ 花見川区役所 1階情報コーナー 1/5(月) 10時~9(金) 16時
- ・ 美浜区役所 1階ロビー 1/19(月) 9時~23(金) 16時
- ・ きぼーる 1階アトリウム 1/28(水) 正午~2/3(火) 正午
- ・ そごう千葉店 地下 そごうギャラリー 2/17(火) 10時~23(月) 16時



ハーモニープラザでの展示風景

高校生と親子が授業で交流 ～子育てサロンin若松高校～

若松地区部会では、今年度も若松高校と連携して「子育てサロンin若松高校」を開催し、子育て中の親子と生徒との交流を図りました。



6月20日若松高校で。生徒と親子がちょっと緊張気味です。

-手作りおもちゃで楽しく交流-

「赤ちゃんを抱っこするときは、しっかり頭を支えてね!」初めて乳児と接して緊張気味の生徒に地区部会スタッフが声をかけました。

地区部会スタッフは、準備や当日の受付のほか、生徒や親子の様子を見守ります。

最初は緊張の面持ちの生徒と親子でしたが、授業で作成したおもちゃで楽しそうに遊ぶ子どもたちの笑顔で和み、しだいに打ち解け、後半には生徒が子育ての楽しさや大変さを熱心にたずねていました。

地区部会からのメッセージ

地域には必ず子育てを応援してくれる人や団体があります。悩みごとがあったら相談してくださいね。

生徒の感想

親が一所懸命育ててくれたから、今の自分がいることがわかりました。

子育ては大変だけど幸せそうだと思います。

保護者の感想

いつもは接することがあまりないので、高校生とのふれあいが新鮮でした。

地区部会スタッフの感想

体験を通して生徒の表情が生き生きと変わるのがよくわかります。今後も続けたいです。

6月16日若松高校で。みんなで打ち解けて一緒に遊びました。

本会の事業をご紹介します

～平成26年度 千葉市社会福祉協議会 会長表彰式～

平成26年11月15日（土）に千葉市ハーモニープラザにて平成26年度会長表彰式を開催し、千葉市において永年にわたり社会福祉の増進に貢献された209名の方を表彰しました。（順不同・敬称略）

～ 会長表彰 ～

福祉活動推進員 …福祉活動推進員として永年にわたり尽力された方

小川 幸子	齊藤 由喜枝	佐久間 千恵	小栗 久美子	小出 典子	加藤 廣子	鈴木 喜久	稲垣 ノリ子	石川 恒子
大塚 敦子	古城 和子	山下 利枝	田鎖 かづ子	金子 正子	青柳 勲子	齋藤 守正	鶴岡 賢子	柳澤 初江
松浦 隆	加藤 真知子	戸澤 重治	蜂谷 操子	南保 順作	鬼澤 秀次	小久保 緑	土橋 和子	茂木 矩子
棚橋 和恵	原口 民子	高田 夫代子	須藤 陸子	西脇 英子	鈴木 春江	亀山 等子	金谷 雅枝	小川 二三代
吉田 陽子	鈴木 千代	清水 澄子	白岩 昭子	石橋 てい子	山崎 澄子	永井 千鶴子	緑川 美枝子	南 牧生
大塚 春子	秋葉 婦久	松田 公	小玉 政次郎	三矢 逸子	森 君江	(他4名)		

民生委員・児童委員 …民生委員・児童委員として永年にわたり尽力された方

奥住 岩生	小河原 和子	梅津 勝子	大久保 和子	窪田 恵子	上田 則子	久保田 勝成	山家 美智世	藤野 径子
松本 美千代	天野 さち子	矢田 桂子	初芝 清子	豊田 佳予子	菊池 喜代美	笈川 治江	飯川 文子	竹内 敏明
今井 義和	田原 浩陸	紺野 蘭子	金澤 君代	詫摩 邦彦	松岡 八重子	(他3名)		

社会福祉施設・団体機関役員 …社会福祉施設・団体機関の役員として永年にわたり尽力された方

砂長谷 和子 永井 政枝 井上 聡

社会福祉施設・団体機関職員 …社会福祉施設・団体機関の職員として永年にわたり尽力された方

山本 絵美	萩原 けい子	津久井 知子	川田 優子	吉野 正康	廣瀬 恵江	室田 安紀子	大原 理恵	森川 裕美
赤間 美恵子	矢嶋 富美子	江波 剛	熊澤 昭二	古閑 純子	佐々木 みちる	垂石 美保	大泉 喜栄子	小野 裕美
島田 雅章	花井 奈津子	山本 一	小柳 綾子	黒崎 啓美	貴島 美里	吉川 千鶴子	小岩 保一	南部 和子
鈴木 美千枝	初持 千秋	永島 慎志	高山 昌邦	山本 葉	國古 桃	吉田 和美	平山 美香	山上 ルミ子
星野 亮恵	工藤 豪	片山 信弘	小林 豊	佐藤 秀男	加藤 誠	佐藤 寛之	竹本 幸司	内田 浩平
萩野 順子	田嶋 英治	宇田 豊信	石井 照枝	和田 幹	伊藤 薫	長嶋 美智代	宮本 貴夫	横山 直美
長谷部 健二	山西 陵	高瀬 博之	浅野 俊昭	島田 啓子	前田 久美子	蛭田 理子	佐藤 宏資	菊澤 以津子
佐久間 真弓	政野 裕子	佐々木 裕子	横山 夕里子	(他1名)				

保護司 …保護司として永年にわたり尽力された方

佐々木 正道	石渡 昌夫	石川 公之	豊島 幸枝	宮本 佑二	鈴木 卓	榎本 利二郎	南澤 加代子	鈴木 昌子
井上 昭子	鈴木 英男	河合 俊幸	新澤 慶子	並木 長光	海賢 欽市	萱原 朗	能勢 賢一	高橋 紀男

社会福祉活動従事者 …永年にわたり地域福祉活動に尽力された方

瀧沢 輝一	高橋 金蔵	佐々木 史郎	澤井 眞早美	大和久 ちか子	橋爪 尊志	能美 洋子	鈴鹿 和子	片山 美也子
山口 義子	初本 吉代	豊田 美智代	早田 俊江	山崎 美江	今富 貞子	寺坂 俊子	伊賀 賢	堀内 孝次(他1名)

～ 会長感謝 ～

社会福祉事業推進者 …永年にわたり社会福祉事業の推進に貢献された方

佐田 みさき 岡田 共子 原 千代恵

協議会活動協力者 …地域福祉活動の推進に多大な協力をされた小学校

千葉市立本町小学校 千葉市立若松小学校 千葉市立金沢小学校 千葉市立幸町第二小学校

寄付者 …本会の地域福祉活動のために寄付をされた方(団体)

藤川 勇 五十嵐 治子 田中 秀子 川合 邦弘 NEXUS(株) (株)ニチレイ 千葉市テニス協会ベテラン委員会 全国大陶器市振興組合 (他1名)

～ 特別表彰 ～

地域住民の福祉向上に顕著な功績のあった方(団体) 301(作草部・天台)地区部会 高洲・高浜地区部会 幕張西地区部会

東日本大震災被災者支援事業

9月21日に、東北地方から千葉市に避難された方々が集まり、交流会の後、千葉ロッテマリーンズのご厚意によりプロ野球を観戦しました。

今後も、地域の皆様のご協力を得て、被災者の方々とのかかわりを深めて参ります。



きぼーるでの交流会



QVCマリンフィールドでの野球観戦

お知らせ

歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

運動期間 12月1日～12月31日



募金の使いみち

今年度千葉市内のみなさまからお寄せいただいた「歳末たすけあい募金」の全額は、来年度以降、千葉市社会福祉協議会を通じて、市内の心身障害者ワークホーム、グループホーム等が行うクリスマス会等の歳末行事や重度心身障害児のご家庭への歳末慰問金、さらには地域から孤立をなくすための支え合い活動を中心に、地域でのサロン活動や見守り活動などへ重点的に使わせていただきます。

各種講座のご案内

本会で実施する各種講座をご案内します。皆様のご参加をお待ちしております。

講座名	日時	定員・対象	申込方法	会場・申込先・問合せ先
社会福祉セミナー 「介護食セミナー ～ユニバーサルデザイン フードとは～」	12/11(木) 13:25～16:00	50名(先着順) 市内在住・在勤・在学の方。	電話またはFAXにて申込 FAXの場合、受講を 希望するセミナー名・ 氏名・住所・電話番号・ FAX番号・年齢を記入	千葉市社会福祉研修センター (千葉市ハーモニープラザ2階) TEL:043-209-8841 FAX:043-312-2943
社会福祉セミナー 「いつまでも健口に～お 口のケアで老化予防～」	12/16(火) 13:25～15:30	50名(先着順) 市内在住・在勤・在学の方。		
シニア傾聴ボランティア 養成講座 (傾聴に関する講義、□ ールプレイによる実技)	1/7・14・21(水) 10:00～12:00	30名(先着順) 初めての方優先。市内在住・ 在勤の55歳以上(1/7現 在)の方。	12月1日(月)から 電話にて申込	美浜区ボランティアセンター (美浜保健福祉センター4階) TEL:043-278-3252 FAX:043-278-5775
傾聴ボランティア フォ ローアップ講座 (傾聴に関する講義、□ ールプレイによる実技)	1/16・23(金) 10:00～12:00	20名(先着順) 市内在住・在勤・在学で傾 聴ボランティア活動の経験 がある方、または、傾聴基 礎講座を受講された方。	12月15日(月)から 電話にて申込	緑区ボランティアセンター (緑保健福祉センター2階) TEL:043-292-8185 FAX:043-293-8284

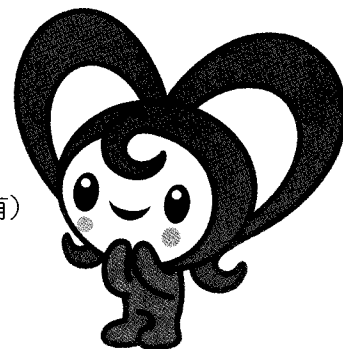
※受講料は無料です。

※すでに「ちは市政だより」で募集した講座を含んでいます。

働いてみませんか? 子どもルーム指導員・補助指導員募集!!

千葉市社会福祉協議会の運営する『子どもルーム』で働く方(指導員・補助指導員)を募集しています。

- 1 業務内容 放課後や学校がお休みのときに、小学生の子どもたちをお預かりするお仕事です。
- 2 応募資格 18歳以上65歳未満の方(高校生不可)
 - (1) 指導員 保育士、幼稚園教諭、小・中・高等学校教諭(教科不問)、特別支援学校教諭または児童指導員の有資格者
 - (2) 補助指導員 資格要件なし
- 3 雇用条件
 - (1) 賃金等
 - ・指導員 月額146,000円(別途賞与3か月分及び諸手当あり、社会保険有)
 - ・補助指導員 時給960円(交通費別途)
 - (2) 勤務日 月～土曜日(祝日・年末年始除く)のうち、指導員は週5日勤務、補助指導員は週2～3日勤務。
- 4 募集人員
 - (1) 随時募集(急募) 若干名
 - (2) 平成27年度募集 指導員・補助指導員を合わせて200名程度



※詳しくは、お問い合わせください。

問合せ先

社会福祉課 児童育成係 TEL:043-209-6055
(月曜日～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00)

ご寄付のお礼

ご支援・ご協力ありがとうございます。

平成26年8月～10月

順不同・敬称略

【社会福祉事業資金】

芦立手あみの会 千葉工業同窓会ゴルフ同好会 リサイクルセール・キャベツの会 全国大陶器市振興組合
(株)アズパートナーズ (株)マルエイ稲毛海岸店設置募金箱 (株)いなげや千葉桜木店設置募金箱
稲毛区事務所設置募金箱 葛城公民館設置募金箱 真砂地区部会 匿名(3件)

【交通遺児基金】

木之本 静枝 そごう・西武労働組合 たすけあいの会わかば 第104地区民児協 第105地区民児協
第115地区民児協

【ボランティア基金】

五十嵐 治子 藤川 勇

賛助会員のご紹介

ご支援・ご協力ありがとうございます。

平成26年8月～10月

順不同・敬称略

細貝 義昭 奈良 道雄 高橋 國雄 大木 新一 瓜生 澄江 佐藤 正弘 山澤 都紫子 松島 伸子 城 久
榊原 行夫 千葉市民間保育園協議会 会長 山崎 淳一 御園社労士事務所 社会保険労務士 御園富士夫 須郷工務店
ファイブスター交通合同会社 山陽開発 千秋正家 石山医院 唱題寺 貴船山 正善院 (有)米元商事
(有)石毛自動車工業 301地区民児協

特別会員へのご加入も多数いただきました。ご支援・ご協力ありがとうございました。

～共に手を携える福祉社会の実現に向けて～
社協の会費にご協力を！

年会費	住民会員	市内在住の世帯 または個人	200円
	特別会員	福祉施設・団体等	3,000円
	賛助会員	企業・法人等	10,000円

本会の各区事務所は、市民の皆さんのお近くにございます。

会費についてのお問合せをはじめ、福祉に関係したお困りごとなどありましたら、どうぞお声かけ下さい。

【問合せ先】千葉市社会福祉協議会

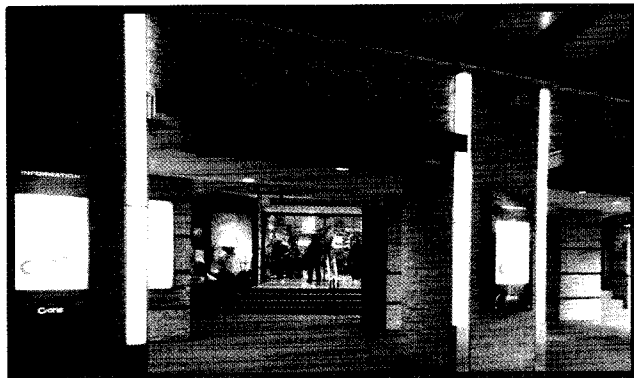
中央区事務所 TEL: 043-221-2177
 花見川区事務所 TEL: 043-275-6438
 稲毛区事務所 TEL: 043-284-6160
 若葉区事務所 TEL: 043-233-8181
 緑区事務所 TEL: 043-292-8185
 美浜区事務所 TEL: 043-278-3252

～皆様とともに歩む  Cone～

広告

千葉ショッピングセンター

笑顔で楽しくお買い物・お食事を！



JR千葉駅・京成千葉駅徒歩1分

〒260-0014 千葉市中央区本千葉町15-1
☎043-227-6543 (事務所)

千葉ショッピングセンター

検索

<http://www.chibasc.co.jp>

「ちばし社協だより」へご意見・ご感想をお寄せください。

千葉市社会福祉協議会では、「ちばし社協だより」が市民の皆様役に役立ち、喜ばれ、身近に感じていただけるよう努めていくこととしておりますので、市民の皆様には、暖かいご意見等をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

「ちばし社協だより」は、毎月3万2千部を発行し、各町内自治会での回覧や、公共施設等への配架を通じて、広く市民の方々に愛読いただいています。

はーとふる千葉
社会福祉
法 人 千葉市社会福祉協議会

〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町1208-2(千葉市ハーモニープラザ内)
TEL: 043-209-8884 FAX: 043-312-2442
E-mail: info@chiba-shakyo.com <http://www.chiba-shakyo.com/>